

令和2年度 高冷地水稻生育速報(第3報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(7月1日調査)

調査日	年度	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉色				葉齡	
						葉色板		SPAD値			
たかやまもち	本年	55.5	(110%)	637	(121%)	4.2	(-0.2)	37.4	(-0.5)	10.0	(+0.4)
	前年	44.4		466		4.3		35.5		8.3	
	平年	50.3		527		4.4		37.9		9.6	
あきたこまち	本年	53.7	(108%)	561	(108%)	4.3	(-)	39.9	(-0.1)	10.2	(+0.6)
	前年	42.3		475		4.2		38.7		8.8	
	平年	49.5		520		—		40.0		9.6	
ひだほまれ	本年	58.9	(110%)	582	(123%)	3.6	(-0.4)	33.5	(-2.9)	10.6	(+0.4)
	前年	45.9		475		4.0		35.3		9.2	
	平年	53.7		475		4.0		36.4		10.2	
ひとめぼれ	本年	54.3	(111%)	761	(118%)	4.2	(-0.1)	34.3	(-5.0)	10.0	(+0.2)
	前年	42.5		599		4.0		37.1		9.4	
	平年	48.8		645		4.3		39.3		9.8	
コシヒカリ	本年	58.0	(108%)	733	(123%)	4.0	(-0.3)	37.3	(-1.5)	9.8	(-0.1)
	前年	46.0		568		4.0		37.1		9.4	
	平年	53.7		596		4.3		38.8		9.9	

栽培条件：移植5月15日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a
栽植密度は、平成27年度は21.2株/m²、H28～31年度は 22.2株/m²

平年値：過去5年間(H27年～H31年)の平均値
()内の数値は対平年値

2. 気象状況と当面の管理

1) 気象概況

6月の気温は平年よりやや高めに推移し、平均最高気温、平均最低気温ともに高く推移した。日照時間は平年より多く推移した。

2) 生育概況

生育は草丈がより長く、茎数は平年より多い。葉色値は平年よりやや低く、水田のムラが良く見えるようになっている。葉齢は概ね平年並み～やや進んでいる。

3) 病害虫等の発生状況

イネドロイオイムシの発生が目立ち、現在はマユになっている。

4) 今後の管理

「中干し」は生育促進、土壌中のガス抜き及びアオミドロ、藻類対策として効果がある。7月上旬までに完了させる。また、健全な生育のため、7月上旬頃までにケイ酸カリを施用する。

令和2年(2020年)の気象図(高山市)

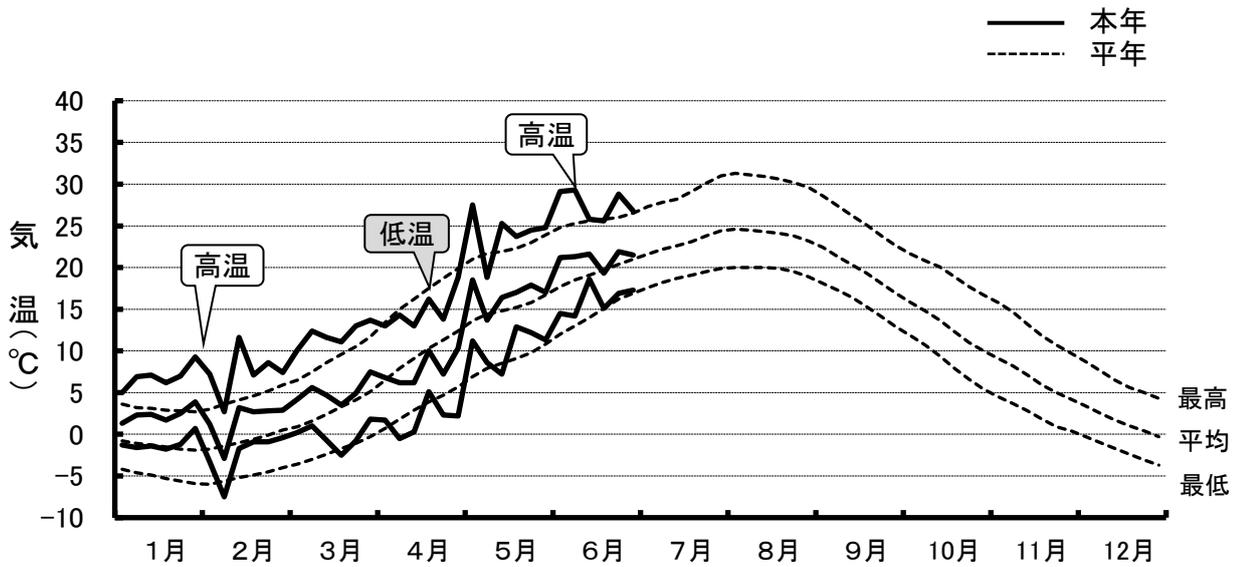


図1 本年度の半旬別気温の推移(高山市)

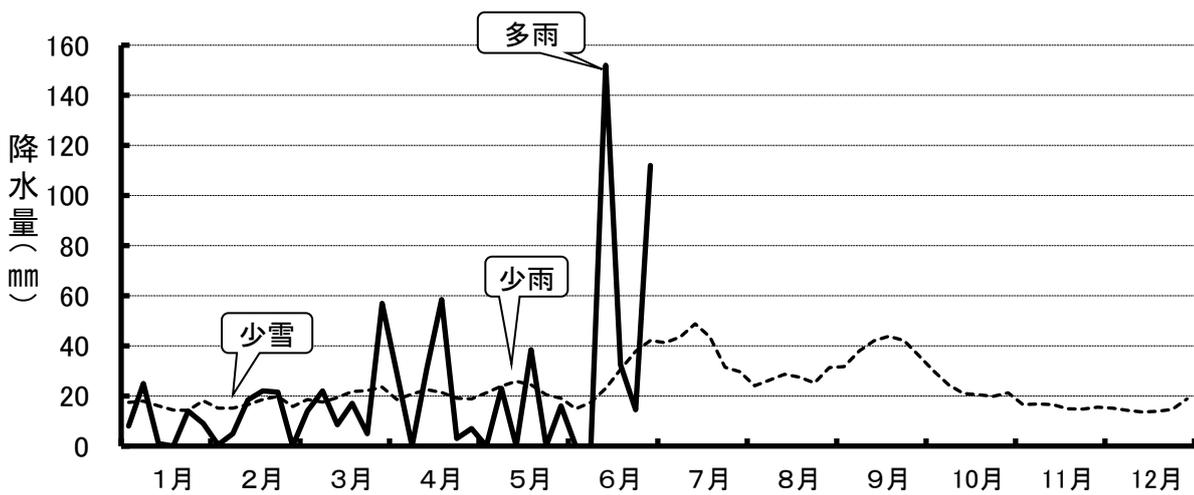


図2 本年度の半旬別降水量の推移(高山市)

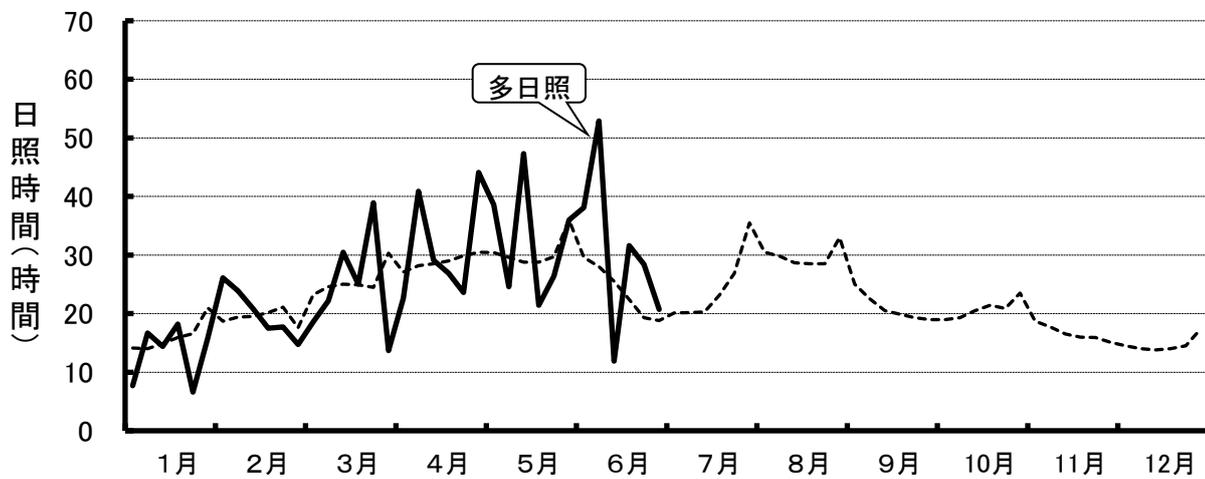


図3 本年度の半旬別日照時間の推移(高山市)

データ: 高山特別地域気象観測所